

2017年2月6日

日本金融学会会員各位

日本金融学会2017年度秋季大会
プログラム委員会

日本金融学会 2017 年度秋季大会のご案内と報告論文の募集について

日本金融学会 2017 年度秋季大会を 2017 年 9 月 30 日(土)・10 月 1 日(日)の両日、鹿児島大学(郡元キャンパス)において開催することとなりました。ここにご案内申し上げますとともに、自由論題の報告を下記のとおり募集いたしますので、奮ってご応募ください。

記

応募期限：2017 年 6 月 30 日(金) 当方必着

応募資格：日本金融学会の個人会員、および賛助団体・特別会員の登録会員

※ 非会員の場合は、報告申し込み以前に、学会への入会申し込みを済ませておく必要があります。

応募内容：以下の 1 および 2

1. 申込書：別紙「報告申込書」に以下の内容を記載したもの

- (1) 報告希望者氏名(日本語・英語の双方)、所属(日本語・英語の双方)
- (2) 報告論文共著者氏名(日本語・英語の双方)、所属(日本語・英語の双方)
- (3) 報告論題(日本語・英語の双方。印刷配布されるプログラムに掲載を希望する方に○をつける。)
- (4) 報告言語(日本語・英語のうちいずれかを指定)
- (5) キーワード(3語)
- (6) 報告の該当セッション(以下のセッション案から選択)

A 金融理論	B 金融政策・金融マクロ	C 金融仲介機関	D 金融市場分析
E 証券投資分析	F 行動ファイナンス	G 国際資本移動	H 為替・通貨
I 金融制度	J 企業金融	K ブルーデンス政策	L 金融史
M 保険・リスクマネジメント	N 地域・中小企業金融	O 各国金融	P その他

(7) 報告希望者の住所・連絡先(メールアドレス、電話・FAXを含む)

(8) 希望する討論候補者 2 名の氏名、所属、住所・連絡先(メールアドレス、電話・FAXを含む)

2. 報告内容を示す資料：「報告要旨」(2部)と「フルペーパー」(2部)

なお、フルペーパーのない申し込みは無効となりますのでご注意ください。

応募方法：以下の方法で申し込んでください。「報告申込書」のWORDファイルは学会ホームページの「全国大会」ページで入手できます。採択された場合、「報告要旨」は学会ホームページにそのまま掲載されますので、別紙「報告要旨の執筆要綱」に従って作成してください。

学会ホームページの「全国大会」ページにある「大会報告申し込み」をクリックし、必要事項を記入して申し込む。その際、「報告申込書」「報告要旨」「フルペーパー」の各ファイルをアップロードすることが要求されます。なお、前回の大会より、学会ホームページを経由した申し込みに一本化されております(メールによる申し込みはなくなっております)ので、十分にご注意ください。

さらに、「報告申込書」(2部)、「報告要旨」(2部)、「フルペーパー」(2部)を印刷して、下記住所に郵送してください。応募期限はすべて同じです。

応募先：〒890-0065

鹿児島市郡元 1 丁目 21 番 30 号 鹿児島大学法文学部経済情報学科(永田邦和研究室)

メール：kunagata@leh.kagoshima-u.ac.jp

TEL：099-285-3491

なお、報告者・討論者の決定はプログラム委員会が行います。審議の状況によっては、ご希望に添えない場合もありますことを、あらかじめご了承ください。

以上

報告申込書

報告希望者氏名 *	和文 英文
報告希望者所属 * 報告時に大学院生の場合は「大学院生」欄の「はい」を○で囲んでください。	和文 英文
学会所属の有無 該当するものに○をつけてください。	個人会員(正会員) 法人会員等 非会員(申請済ですか はい)
報告論文共著者氏名 *	和文 英文
報告論文共著者所属 *	和文 英文
報告論題 * 配布プログラムに掲載を希望する方(和文または英文)に○をつけてください。	和文 英文
報告言語	日本語 英語 (いずれかに必ず○)
キーワード(3語)	
報告論文の該当セッションに○をつけてください。	A 金融理論 B 金融政策・金融マクロ C 金融仲介機関 D 金融市場分析 E 証券投資分析 F 行動ファイナンス G 国際資本移動 H 為替・通貨 I 金融制度 J 企業金融 K ブルーデンス政策 L 金融史 M 保険・リスクマネジメント N 地域・中小企業金融 O 各国金融 P その他
報告内容	「報告申込書(この用紙)」(2部)、報告言語で執筆された「報告要旨」(2部)、「フルペーパー」(2部)を印刷して郵送し、それとは別に、3つのファイルを学会ホームページ経由でお送りください。報告要旨の様式は別紙「報告要旨の執筆要領」を参照ください。
報告希望者住所	〒
メールアドレス	
連絡先電話番号	

上記項目はすべて記入して下さい。* がついている項目は、必ず日本語と英語両方の表記をして下さい。

希望する討論候補者2名についてご記入ください。

① 氏名	
所属	
メールアドレス	
② 氏名	
所属	
メールアドレス	

※討論者はプログラム委員会が決定しますので、上記の方々で討論者とならない場合もあります。

応募期限 2017年6月30日(金) 当方必着 (学会ホームページ経由、郵送は同じ締切日です)

報告要旨の執筆要綱

日本金融学会ホームページ委員会

大会準備委員会・プログラム委員会より、皆様に報告要旨の執筆依頼があったことと存じます。この報告要旨は、学会のホームページ(HP)に掲載されます(*)。皆様の作成された報告要旨ファイルは、そのままPDFファイルに変換され、HPに掲載されますので、以下の執筆要綱を必ずお守りくださるようお願いいたします。HPに掲載されたファイルの内容と体裁につきましては、ご報告者の責任となりますので、あらかじめご了承ください。

* 2008年度より、従来報告要旨を掲載しておりました『金融学会会報』(紙媒体)は廃止され、HPのみの掲載となりました。

なお、作成していただいた報告要旨ファイルは、学会ホームページを経由して大会準備委員会・プログラム委員会に提出していただきます。提出期限につきましては、大会準備委員会・プログラム委員会からの指示に従ってください。

<執筆要綱>

ファイル名 : 次のルールに基づいて作成してください。すべて半角で、(2017年度春季を意味する)17S- を先頭に付け、第一著者のフルネームを英小文字で表記する。たとえば、17S-ogawaeiji.doc のようになる。かりに2つの報告を行う予定がある場合は、区別するために、フルネームの最後に1、2の番号を振る。たとえば、17S-ogawaeiji1.doc のようになる。

ファイルの種類 : MS-WORD (不可の場合はテキストファイル)

用紙サイズ : A4判

用紙余白 : 上下左右とも30mm(85.05pt)を標準とする。

1枚あたり字数 : 全角計算で40字×34行を標準とする。

枚数制限:1枚(サーバーの容量もあり、必ずお守りください。)

フォントの種類 : 日本語はMS明朝、英語・英数字は半角Centuryを標準とする。

フォントのサイズ : 10.5ポイントを標準とする(タイトルは別)

タイトル : 12ポイント、太字、センタリング(複数行可)

所属・氏名 : 右寄せ(所属は機関名のみとし、部署名は省略)

注: 大学院生の場合は「**大学大学院生」と表記

各段落の先頭に1マス分(英語の場合は1タブ分)の空白を入れる。

具体例として、学会ホームページ<<http://www.jsmeweb.org>>の全国大会ページに掲載されている過去の大会の報告要旨を参照してください。